※令和４年度以降入学生用

学校番号	3028

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	家庭基礎　気づく力築く未来（実教出版）						
副教材等	家庭科５５デジタル＋（教育図書）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・よりよい暮らしとはどのようなことか考え、関心を持ち、自ら実践してみましょう。
・生活のさまざまな現象や課題について考え、理解を深め、知識を身につけます。他の人の考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えを持とう。
・実践的・体験的な学習をとおして科学的な理解に基づいた技術を身につけます。
・学んだことを自分の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭および福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育成することをめざす。

(1) 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけるようにする。
(2) 生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけるようにする。
(3) さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	青年期と家族	○生活設計 ・人の一生と生涯発達 ・ライフイベントと人の生き方 ・目標と意思決定 ○これからの人生に向かって ○家族・家庭とは何だろう？ ○これからの家庭生活と社会 ・現在の家族を取り巻く状況 ・男女共同参画社会	a:人の一生を通して、青年期の課題や家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身につけている。 b:家族・家庭と社会に関わりについての課題を見つけ、その解決をめざして考え、表現している。 c:家族・家庭の意義や役割、男女平等と相互の協力について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	プリントノート 小テスト 定期考査	プリントノート 定期考査	観察 ライフイベントシート 振り返りシート
	保育	○子どもの成長を見つめる ○子どもの生活と保育 ○これからの子育て環境 ・現在の日本の子育て事情	a:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見つけ、その解決をめざして考え、表現している。また、子どもの健やかな発達を支える技術を身につけている。 c:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	プリントノート 小テスト 定期考査	プリントノート 定期考査	観察 体験レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	高齢期・共生社会	○高齢期ってどういう時期？ ○高齢化する日本を生きる ○ノーマライゼーションとは	a:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見つけ、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	プリントノート 定期考査	プリントノート 定期考査	観察 振り返りシート
		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	a:実践に必要な知識を身につけている。 b:生活上の課題を見いだし、解決のために計画し、ホームプロジェクトを実践することができる。 c:ホームプロジェクト・学校家庭クラブの活動に関心を持って活動に取り組んでいる。	レポート	レポート	レポート
		○1学期末考査				
2学期	食生活	○「食べる」ということ ○私たちが食べているもの ○安全に食べるために ○健康に食べるために ○おいしく食べるために ○ずっと食事を楽しむために	a:栄養、食品、調理、食品衛生などについて、科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見つけ、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。また、生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身につけている。 c:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	プリントノート 定期考査	プリントノート 実習レポート 定期考査	観察 実習レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	衣生活	○衣服のはたらき ○衣服ができるまで ○衣服の計画と管理 ○これからの衣生活	a:被服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて課題を見つけ、その解決をめざして考え、適切に判断し、表現している。また、衣生活を営むために必要な被服製作などの技術を身につけている。 c:衣服管理と着装、健康で快適な衣生活について関心を持ち、意欲的に学習に取り込もうとしている。	プリントノート 作品 定期考査	プリントノート 実習レポート 定期考査	観察 実習レポート 振り返りシート
		○2学期末考査				
3学期	住生活	○「住まい」とは ○安全な住まい ○快適な住まい ○住まいの課題と未来の暮らし	a:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適な住生活を主体的に営むために必要な知識を身についている。 b:安全で快適な住生活を営むために必要な情報を収集・整理する技術を身につけている。 c:住居と住環境、安全な住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	プリントノート 定期考査	プリントノート 定期考査	観察 間取りシート 振り返りシート
	経済・消費生活・環境	○家計とお金の将来を考えよう ○何をどうやって買う？ ○かしこい消費者になろう ○持続可能な社会をめざして	a:現在および将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身につけている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について考え、工夫する技術を身につけている。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	プリントノート 定期考査	プリントノート 定期考査	観察 振り返りシート
		○学年末考査				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度